

## ハタネズミ

背側は赤みのない茶色で腹側は灰白色です。尾が体の半分程度の長さで、耳が周りの毛に隠れるぐらい小さいです。姿、形はミスネズミに似ています。

農耕地や植林地、河川敷、牧草地などの草原的な環境を主な生息場所としますが、天然林やハイマツ帯にも出現します。地表から地中約 50cm に網目状にトンネルを掘り、枯草を集めて巣を作ります。

食べ物は、草の根や葉、皮などが中心で、他にも木の実や皮も食べ、時には虫も食べます。

子供を産む期間は、近畿・九州地方では春と秋、東北地方や中部地方では春から秋まで続きます。一度に 1~9 頭生み、1 回の子供を産む期間に 2~3 回は出産するため、条件が良ければ大発生することがあります。

本州、九州、佐渡島に分布し、北海道、四国では見られません。



### 富士市での現状

一般的に低い土地から高い山まで広く分布し、静岡県内でも広い地域で確認され、富士山麓や箱根、伊豆半島で確認した記録があります。その他にも、富士山頂や丸火自然公園近くでの確認した記録もあります。今回の調査では確認できませんでした。

### ハタネズミを確認したメッシュ

